

(株)東京航業研究所、(有)文化財 COM

6. 発掘調査ならびに整理事業参加者は下記の皆様である。特に、大井氏館跡遺跡第14地点の調査にあたっては富士見市教育委員会ならびに同市作業員の方々に多大な協力を頂いた。また、江川南遺跡第19地点の調査にあたっては上福岡市教育委員会ならびに同市作業員の方々に多大な協力を頂いた。記して厚く感謝の意を表したい。

〈発掘調査参加者〉(敬称略)

新井和枝、飯塚泰子、井上晴江、内田潔、大曾根キク子、笠原英子、加藤智香子、金子君子、小林こずい、河野匠、河野格、酒井昭、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木英子、鈴木エミ子、鈴木勝弘、関田成美、高貝しず子、戸澤竹二、中嶋末子、野岡由紀子、林きぬ子、比嘉洋子、増沢勝実、村端和樹、若尾久美子、若林紀美代

(富士見市教育委員会) 飯田久子、上田寛、川上文明、佐々木真理子、島田仁、清水七枝、関根輝子、高野ナミ、塚本政勝、戸田美根子、富田茂夫、中川和弘、成田淑美、成田良一、羽田美代子、吉田信江

(上福岡市教育委員会) 長田弘毅、壺岐ヒサ子、井川弘、宇佐美弘澄、遠藤忠志、小田静夫、小野沢保孝、菊口繁子、西城満期子、鈴木ちい、滝沢久嘉、富寺佐代子、中村正、宮崎達夫、吉田寛

〈整理事業参加者〉(敬称略)

青山奈保美、石垣ゆき子、大久保明子、小林登喜江、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、中田藤子、福島雅子、山口妙子

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1) 縮尺は原則として

遺構配置図 1 : 300 遺構平面図・遺物出土状況図 1 : 60、1 : 30 炉などの詳細図 1 : 30
土器実測図 1 : 4 土器拓影図 1 : 3 石器実測図 1 : 3、2 : 3 銭 1 : 1

(2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないのは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。

(3) 遺構図における screen-tone の指示、遺物出土状況のドットの指示。

攪乱  地山(ローム)  焼土 
土器 ● 石器★ 黒曜石・チャート▲ 礫○

(4) 土器実測図における screen-tone の指示。

地文縄文  撚糸文 

(5) 土器断面図は、「網目」が繊維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。

2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号にしている。

3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

第4表 2004年度埋蔵文化財調査一覧表

	遺跡・地点名	申請地	面積(㎡)	原因	試掘期間	調査期間	備考
1	鶴ヶ岡外遺跡第2地点	鶴ヶ岡5-196,197の一部	5,000	老人介護施設	2004.12.20~2005.2.2	2005.3.14~	試掘後、調査会で本調査
2	鶴ヶ岡遺跡第3地点	鶴ヶ岡3丁目	2,059	個人住宅	2005.1.7		試掘調査
3	江川東遺跡第8地点	東久保1丁目150他	6,137	共同住宅	2004.3.25~4.8		試掘調査
4	江川東遺跡第9地点	東久保1-6-19	464	保育園	2004.4.9~4.19	2004.5.10~5.25	試掘調査
5	東久保遺跡第58地点	ふじみ野2-27-2	558	分譲住宅	2004.4.13~4.14		試掘調査
6	東久保遺跡第59地点	ふじみ野2-25-7、8、9	1,804	店舗	2004.6.29	2004.7.14~7.23	試掘後、調査会で本調査
7	東久保遺跡第60地点	ふじみ野2-26-16	337	個人住宅	2004.7.22~7.24		試掘調査
8	東久保遺跡第62地点	ふじみ野2-25-16	220	個人住宅	2004.10.12~10.15		試掘調査
9	亀久保堀跡遺跡第30地点	ふじみ野2-25-1	659	店舗	2005.1.11~1.12	2005.1.31~2.7	試掘後、調査会で本調査
10	東久保南遺跡第33地点	ふじみ野4-9-2	354	店舗	2004.7.8~7.9		試掘調査
11	東久保南遺跡第34地点	ふじみ野4-9-2	555	店舗付共同住宅	2004.7.8~7.12		試掘調査
12	東久保南遺跡第35地点	ふじみ野1-5-8	194	個人住宅	2005.1.17		試掘調査
13	東久保南遺跡第36地点	ふじみ野4-8-7	1,005	事務所	2005.1.21~1.27	2005.2.7~2.15	試掘後、調査会で本調査
14	東久保南遺跡第37地点	ふじみ野4-10-1	695	駐車場	2005.2.10~2.14		試掘調査
15	西ノ原遺跡第127地点	旭1-13-4	222	個人住宅	2004.5.24~5.25		試掘調査
16	西ノ原遺跡第127地点	旭1-13-19	105	個人住宅	2004.5.24~5.25		試掘調査
17	西ノ原遺跡第128地点	旭1-16-9、10	614	店舗	2004.6.14~7.15	2004.7.16~9.29	試掘調査
18	西ノ原遺跡第129地点	旭1-11-5	235	共同住宅	2004.9.30~10.7		試掘調査
19	西ノ原遺跡第130地点	旭1-5-8	116	個人住宅	2004.10.14~10.15		試掘調査
20	西ノ原遺跡第131地点	旭1-5-13	97	店舗付個人住宅	2004.10.22		試掘調査
21	中沢前遺跡第25地点	苗間1-10-8	809	共同住宅	2004.6.4~6.10		試掘調査
22	神明後遺跡第23地点	苗間253	62	個人住宅	2004.4.9		試掘調査
23	神明後遺跡第24地点	苗間神明後293-4,10	148	個人住宅	2004.9.30~10.7		試掘調査
24	神明後遺跡第25地点	苗間295-1	660	店舗付個人住宅	2004.9.30~10.7		試掘調査
25	浄禅寺遺跡第24地点	苗間字神明後346-1、2の一部	391	個人住宅	2004.8.30~8.31		試掘調査
26	浄禅寺遺跡第25地点	苗間339-1,2	721	共同住宅	2004.9.22~10.12		試掘調査
27	浄禅寺遺跡第26地点	苗間字神明後354の2の一部	216	分譲住宅	2005.3.3~3.8		試掘調査
28	苗間東久保遺跡第23地点	苗間字東久保640-9	104	個人住宅	2004.9.1		試掘調査
29	小田久保遺跡第6地点	大井小田久保1207-5	306	個人住宅		2004.10.26~11.13	教育委員会で本調査
30	大井宿遺跡第8地点	大井1-6-7	282	個人住宅	2004.4.20		試掘調査
31	大井宿遺跡第10地点	大井1-3-16	341	分譲住宅	2004.9.21~10.6		試掘調査
32	大井宿遺跡第11地点	大井1丁目5番5,11	970	共同住宅	2004.12.10~12.20	2005.1.6~1.29	試掘後、調査会で本調査
33	本村遺跡第112地点	市沢1-17-16	289	共同住宅	2004.7.27		試掘調査
34	大井戸上遺跡第4地点	大井字東台689-3	128	個人住宅	2004.5.27		試掘調査
35	西台遺跡第5地点	大井字西台911-51	139	個人住宅	2004.6.17		試掘調査
36	東台遺跡第41地点	大井字東台648-4	182	個人住宅	2004.5.11~5.14		試掘調査
37	東台遺跡第42地点	大井640-4	515	教会増築	2004.9.7~9.17		試掘調査
38	東台遺跡第43地点	大井東台661-6	964	駐車場	2005.1.13		試掘調査
面積合計			28,657				

XIX 大井宿遺跡の調査

1 遺跡の立地と環境

大井宿遺跡は国道254号線川越街道沿いの旧大井宿の宿場範囲内にある。大井宿は全長約1.5kmで、砂川堀右岸の標高27mの台地上から始まり、砂川堀を渡って左岸の標高21～22mの低位台地上に位置する。

大井宿の南側約半分は大井氏館跡遺跡に含まれており、既に遺跡の登録がされている。2000年に遺跡範囲外の2ヶ所の試掘調査により、多数の遺構と遺物が確認されたため、大井宿の北側部分を新たに遺跡の範囲とし遺跡名を設けた。

川越街道は江戸時代の寛永年間（1624～1643）に整備された日本橋から川越に至る11里（約44km）の道の呼称で、街道に存在した6つの宿駅（上板橋・下練馬・白子・膝折・大和田・大井）の1つが大井宿である。

大井宿遺跡では2005年3月現在、11ヶ所で調査が行なわれ、中世～近代の遺構・遺物が検出されている。

2 大井宿遺跡第7地点

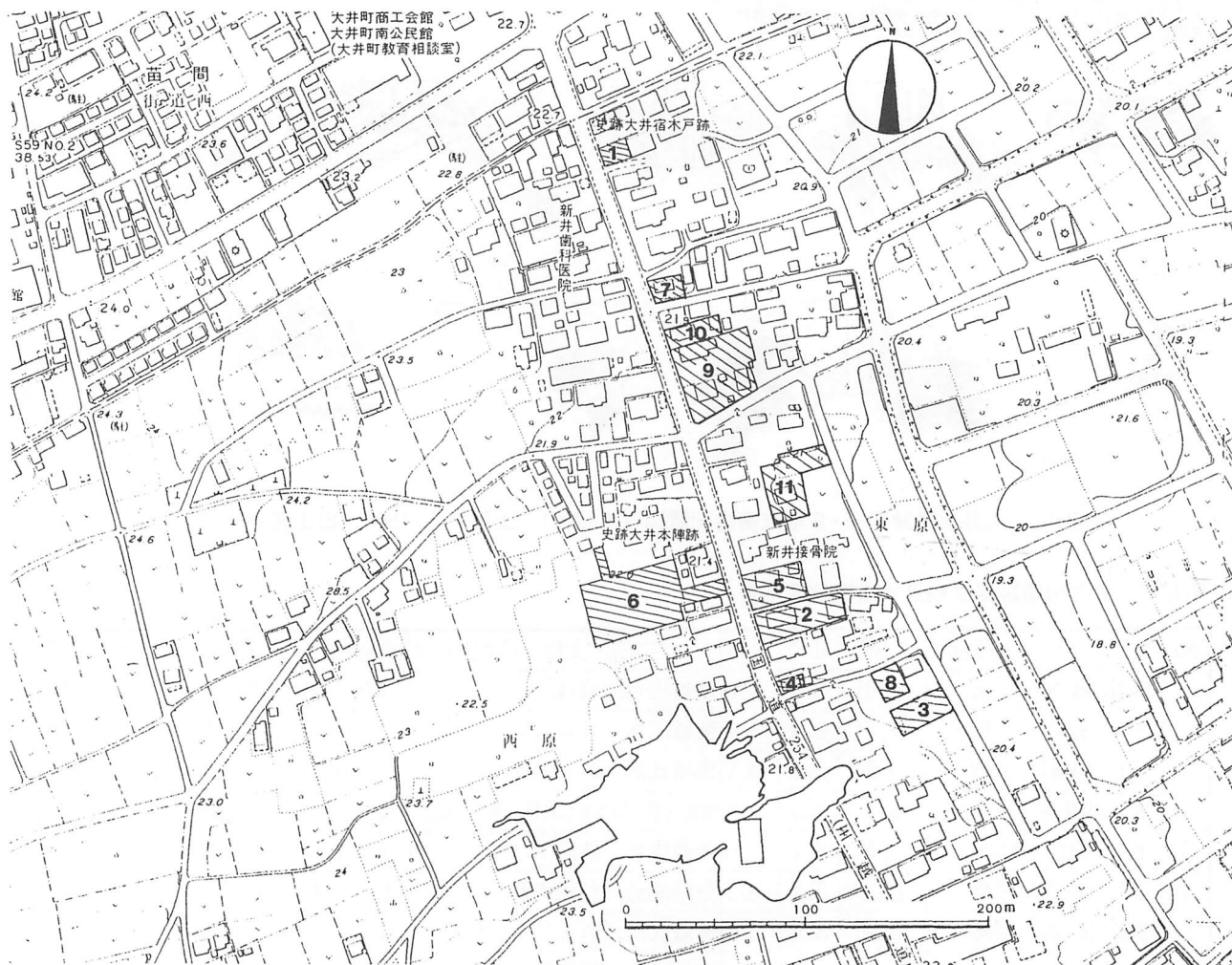
（1）調査の概要

調査は事務所建設に伴うもので、原因者より2002年3月18日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央、川越街道に面して立地しているため原因者と協議の結果、遺構の存在を確認するため試掘調査を実施した。

試掘調査は2002年4月15日から翌16日まで行なった。幅約3mのトレンチを1本設定し、重機による表土除去後、人力で表面精査したところ、溝状遺構とゴミ穴を検出した。出土遺物はすべて近代以降である。確認面まで65cmを測る。建築による遺構への影響がないため慎重工事とし、写真撮影・全測図作成等記録保存を行なったうえ埋め戻し調査を終了した。

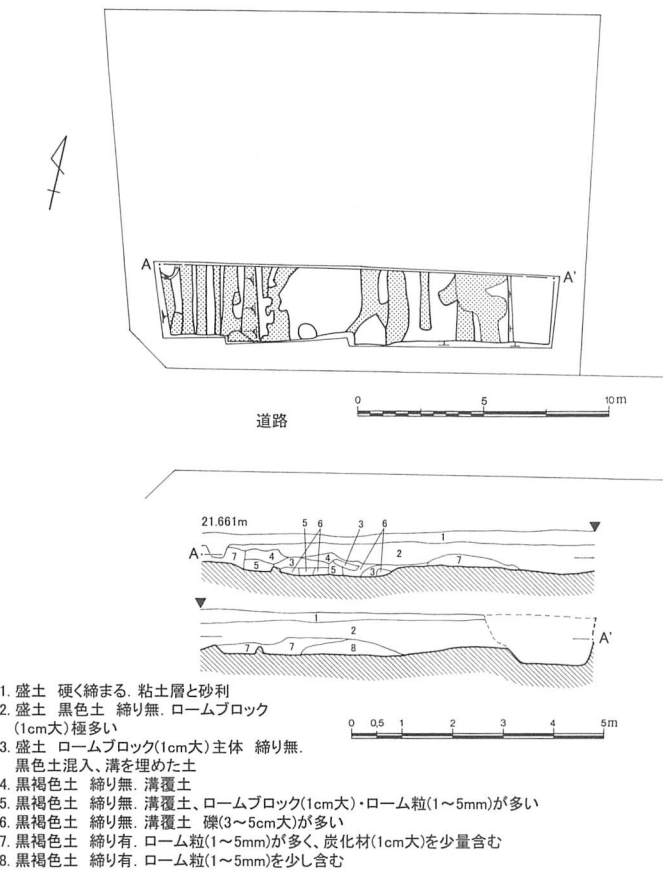
（2）遺物

ゴミ穴および溝状遺構の表採品を図示した。

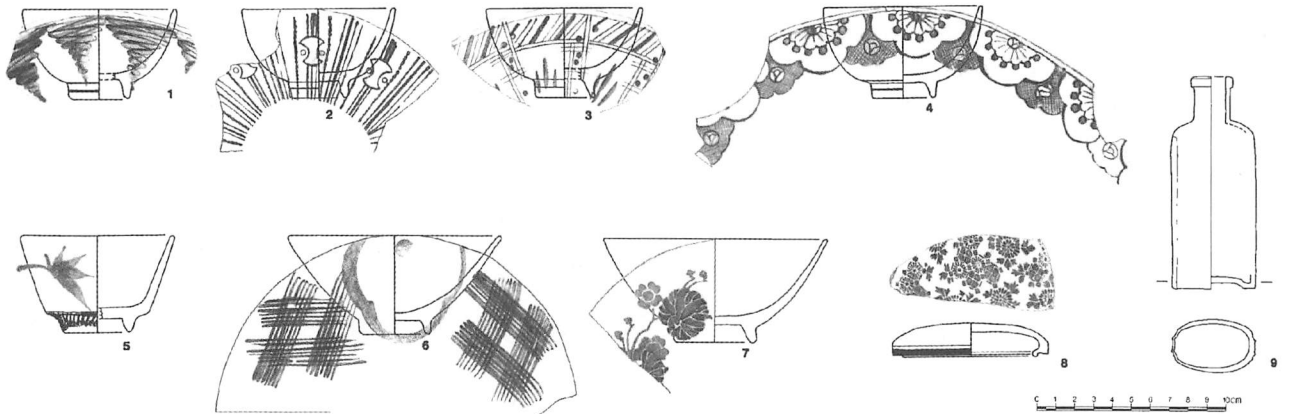
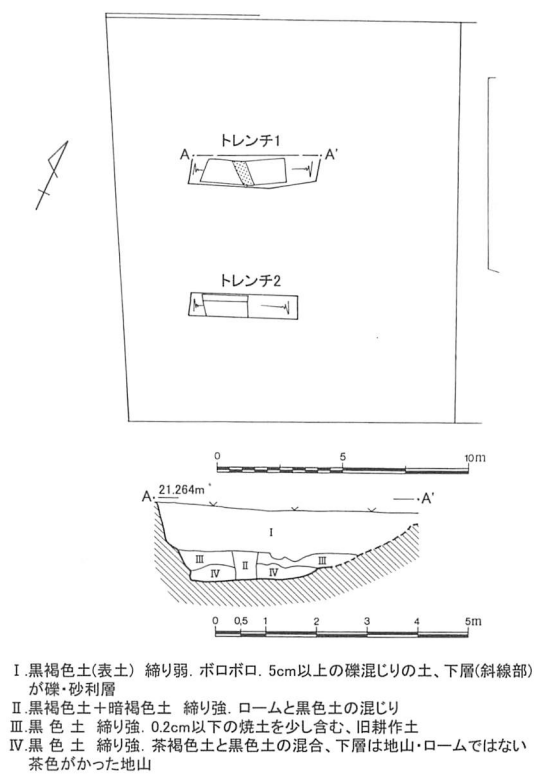


第83図 大井宿遺跡の地形と調査区（1/4,000）

7地点



8地点



第84図 大井宿遺跡第7・8地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)、出土遺物(1/4)

第40表 大井宿遺跡第7地点出土遺物観察表

(単位cm)

No	出土地	種別・器種	口径	底径	器高	技法／文様その他	推定生産地	推定年代	備考・残存
1	表採	磁器・丸碗	(8.0)	3.0	4.8	轆轤成形／染付	産地不明	近代	1／2
2	表採	磁器・丸碗	(8.0)	2.8	4.7	轆轤成形／ゴム版染付	産地不明	1910年代～	1／2
3	表採	磁器・丸碗	(8.2)	3.0	4.7	轆轤成形／ゴム版染付	産地不明	1910年代～	1／2
4	表採	磁器・丸碗	8.4	3.3	4.8	轆轤成形／銅版転写染付、ダミ手描き	産地不明	大正～昭和前半	ほぼ完形
5	表採	磁器・腰折れ湯呑	(8.0)	3.4	5.0	轆轤成形／鉄絵	産地不明	近代	1／2
6	表採	磁器・平碗	11.2	3.4	5.1	轆轤成形／色絵の具	産地不明	大正～昭和前半	ほぼ完形
7	表採	磁器・平碗	(12.0)	3.8	5.4	轆轤成形／スクリーン転写	産地不明	昭和30年代～	1／2
8	表採	磁器・蓋		8.2	1.8	轆轤成形／型紙摺り染付	産地不明	1883年～	1／4
9	表採	ガラス・瓶	2.0	4.4	11.0	型吹成形／透明	不明	近代	完形

3 大井宿遺跡第8地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2004年4月4日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南側に位置しているため原因者と協議の結果、遺跡の範囲と遺構の存在を確認するため試掘調査を実施した。

試掘調査は2004年4月20日に行なった。幅約1mのトレンチを2本設定し、重機による表土除去後、人力で表面精査したが、厚さ80cm以上の礫混じりの土ではほぼ調査区全域が盛土されていた。遺構・遺物は確認されなかった。確認面まで140cmを測る。写真撮影・全測図作成等記録保存を行なったうえ埋め戻し調査を終了した。

4 大井宿遺跡第9地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2003年2月18日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央、川越街道に面して立地しているため原因者と協議の結果、遺構確認の試掘調査を実施した。

試掘調査は2003年2月26日から同年4月3日まで行なった。幅約2mのトレンチを8本設定し、重機による表土除去後、人力で表面精査した結果、土坑、ピット等多数の遺構と遺物を検出した。確認面まで60~90cmを測る。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ない、試掘調査を終了した。

申請は当初、共同住宅の建設であった。本調査の必要がある旨を原因者に伝えたところ、開発行為の変更があり、再度2004年4月6日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が提出され、分譲住宅建設が申請された。原因者と再協議の結果、宅地部分は遺構への影響が無いと慎重工事とし、取り付け道路部分のみ原因者負担による本調査を実施することになった。

本調査は2004年7月30日から同年9月3日まで、大井町遺跡調査会が行ない、幕末から明治の掘建柱建物跡、地下室、井戸、ゴミ穴等を検出した。(大井町遺跡調査会で報告書刊行予定)

5 大井宿遺跡第10地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2004年4月6日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央、川越街道に面し、第9地点の北側に隣接しているため、原因者と協議の結果、遺構確認の試掘調査を実施した。

試掘調査は2004年9月21日から同年10月6日まで行なった。幅約2mのトレンチを2本設定し、重機による表土除去後、人力で表面精査した結果、土坑、ピット等多数の遺構と遺物を検出した。確認面まで60~110cmを測る。建築による遺構への影響がないため慎重工事とし、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ない、試掘調査を終了した。

6 大井宿遺跡第11地点

(1) 調査の概要

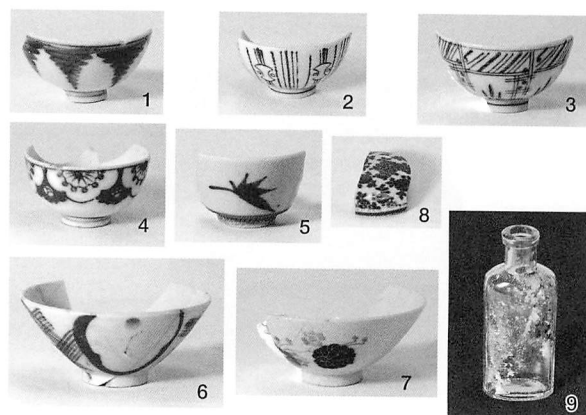
調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より2004年10月7日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央に位置しているため原因者と協議の結果、遺構の存在を確認するため試掘調査を実施した。

試掘調査は2004年12月10日から同年12月20日まで行なった。幅約2mのトレンチを4本設定し、重機による表土除去後、人力で表面精査した結果、土坑、ピット等多数の遺構と遺物を検出した。確認面まで70~90cmを測る。原因者と再協議の結果、駐車場部分は遺構への影響が無いと慎重工事とし、建物部分は原因者負担による本調査を実施することになった。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ない、試掘調査を終了した。

本調査は2005年1月6日から同年1月29日まで、大井町遺跡調査会が行ない、近世初頭から明治の溝、掘建柱建物跡、地下室、井戸、ゴミ穴等を検出した。(大井町遺跡調査会で報告書刊行予定)



大井宿遺跡第7地点試掘調査



大井宿遺跡第7地点出土遺物



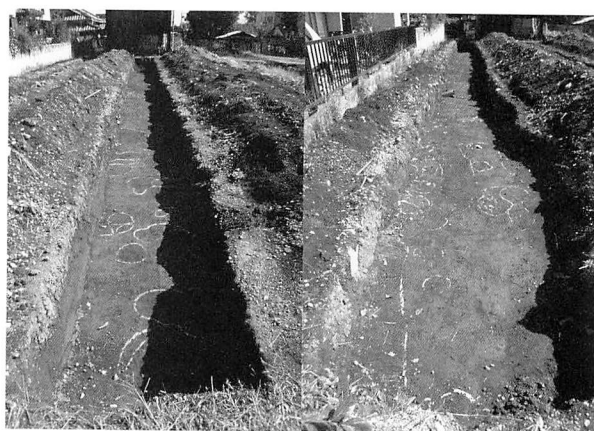
大井宿遺跡第8地点試掘調査



大井宿遺跡第9地点試掘調査



大井宿遺跡第9地点本調査



大井宿遺跡第10地点試掘調査



大井宿遺跡第11地点試掘調査



大井宿遺跡第11地点本調査